

<プレスリリース>

平成 28 年 7 月 11 日

硫 酸 協 会

平成 28 年度第 1 回総合硫黄源対策ワーキンググループの結果について

去る 7 月 8 日(金)に硫酸協会会議室にて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ（事務局 硫酸協会）が開催され、添付資料のように平成 28 年度の硫黄および硫酸の需要見通しが策定されましたので公表致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

【添付資料】

- | | | |
|------------|-------------------------|-------|
| 資料 No. 1-1 | 平成 28 年度総合硫黄源(硫黄分)需給見通し | [概 要] |
| No. 1-2 | 〃 | [一覧表] |
| No. 1-3 | 硫黄の輸出実績 | |
| No. 2-1 | 平成 28 年度総合硫黄源(硫酸分)需給見通し | [概 要] |
| No. 2-2 | 〃 | [一覧表] |
| No. 2-3 | 硫酸の輸出実績 | |

平成 28 年度総合硫黄源(硫黄分)需給見通し概要

1. 概要

(1) 供給

生産量は 1,731 千トン（前年度比 98.4%）でやや減少する見通し。

(2) 需要

国内需要量は 528 千トン（前年度比 102.5%）でやや増加する見通し。

(3) 輸出

輸出量は 1,228 千トン（前年度比 103.0%）でやや増加する見通し。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 53 千トン増加、生産が 28 千トン減少し、供給全体では 25 千トンの増加の見通しである。一方、国内需要は 13 千トン増加し、輸出は 36 千トン増加するため、期末在庫は 25 千トン減少の見通しである。

2. 内訳

(1) 供給

石油精製からの回収硫黄生産量は、燃料需要の減少等を考慮し、上期 832 千トン（前年同期比 98.4%）、下期 899 千トン（同比 98.4%）、年度計では 1,731 千トン（同比 98.4%）で、やや減少見通しである。

(2) 内需

- ① 二硫化炭素：国内需要に大きな変化は無いが、輸出があることから、通年で前年度並を見込む。
- ② 加工硫黄：上期および下期とも前年度並を見込む。
- ③ カプロラクタム：昨年に 1 社の液相法設備が生産停止したことから、上期は昨年度より 9 千トン減、下期は前年度並を見込み、前年度比△5.7%、8 千トン減を見込む。
- ④ 硫酸原料：リン酸肥料の需要減等による硫黄焙焼硫酸の生産の落ち込みはほぼなくなったことから、上期の硫黄需要は 147 千トンとし、下期の硫黄需要も上期より増の 152 千トンを見込み、全体では前年度並を見込む。
- ⑤ その他：石鹼洗剤、無機薬品、化成品、紙・パルプ等はほぼ前年度並みを見込む。

(3) 輸出

中国向けを中心に前年度をやや上回る 1,228 千トン（前年度比 102.9%）を見込む。

以上

平成28年度 総合硫黄源(硫黄分)需給見通し

[単位:千トン]

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度実績			平成28年度見通し			対前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	122	140	154	172	162	172	225	200	225	130.7%
	生産	1,734	1,790	1,735	845	914	1,759	832	899	1,731	98.4%
	合計	1,856	1,930	1,888	1,017	1,076	1,931	1,057	1,099	1,956	101.3%
需要	国内需要	567	542	526	263	252	515	261	266	528	102.5%
	二硫化炭素	37	41	33	21	19	40	20	20	40	100.4%
	加工硫黄	21	22	19	9	9	18	9	10	19	101.1%
	石鹼洗剤	9	10	9	4	4	8	4	4	8	95.2%
	カプロラクタム	147	120	139	72	61	133	63	62	125	94.3%
	(※)	(121)	(73)	(86)	(44)	(35)	(79)	(35)	(35)	(70)	88.1%
	硫酸原料	338	332	309	149	150	299	147	152	299	100.2%
	その他	17	18	17	8	8	17	18	18	37	219.0%
	輸出	1,149	1,234	1,190	593	599	1,192	596	632	1,228	103.0%
合計	1,716	1,777	1,716	856	851	1,707	857	898	1,756	102.9%	
期末在庫		140	154	172	162	225	225	200	200	200	89.1%

注1)カプロラクタムの(※)は内数で硫酸原料用である。

2) 平成28年度の硫黄生産量および輸出货量は硫酸協会の推測値

硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	平成18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	26年度上期	27年度上期	対前年 同期比
中国	895,042	972,571	1,117,797	1,186,238	1,155,994	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	464,720	477,866	103%
韓国	125,851	115,372	45,389	17,137	31,160	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	19,413	11,839	61%
台湾	4	1,002	2,609	2,608	4,658	9,524	1,700	11,125	1,345	30	1,325	20	2%
香港			369										
フィリピン	5,998		9,114				18,293		408	2,465		986	
タイ			1	1	460	632	800	1,719	12,991	15,022	5,320	6,833	128%
ベトナム								2	4,398	7,195	1,530	3,213	-
インドネシア	121,432	118,083	93,770	61,770	45,926	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	57,642	45,994	80%
インド	69,949	49,968	59,968	74,957	19,982	1	5	27,496	35,997	64,200	11,997	46,183	-
アラブ首長 国連邦				17	17					17		17	
メキシコ			16										
アメリカ			96										
イタリア			160										
その他			65		1				1		1		
計	1,218,276	1,256,996	1,329,354	1,342,728	1,258,198	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	561,948	592,951	106%

(財務省貿易統計)

平成 28 年度総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

1. 概要

(1) 供給

平成 28 年度の硫酸生産量は前年度比 101.0%、63 千トン増の 6,358 千トンの見込み。

(2) 内需

平成 28 年度の国内需要量は前年度比 100.9%、32 千トン増の 3,504 千トンの見込み。

(3) 輸出

平成 28 年度の硫酸輸出量は前年度比 106.6%、183 千トン増の 2,940 千トンの見込み。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 67 千トン増加し、生産が 63 千トン増加するため供給全体では 130 千トンの増加となる。一方、国内需要は 32 千トン増加し、輸出も 183 千トン増加し、期末在庫が 85 千トン減少する見込みである。

2. 内訳

(1)供給

H27 年度上期では、銅製錬出の硫酸は前年度並の生産で前年同期比 0.9%の減、亜鉛製錬出の硫酸は定期修理により前年同期比 3.1%の減、下期では、銅製錬出では前年同期のような製錬所の定期修理の予定がなく、前年同期比 6.8%の増加し、亜鉛製錬出では前年同期比 0.5%の増加であり、H28 年度の製錬ガス出全体では前年度比 102.1%、105 千トン増の 5,171 千トンを見込む。また、硫黄焙焼では昨年のカプロラクタム工場での液相法設備の停止したことで生産減が見込まれ、その他の硫黄焙焼工場の定期修理等により生産減の見通しで、硫黄焙焼全体では前年度比 96.0%、43 千トン減の 1,031 千トンを見込む。その他出ではほぼ前年度並みの推移で 156 千トンを見込み、生産全体では前年度比 101.0%、63 千トン増の 6,358 千トンを見込む。

(2)内需

- ① H28 年度の副生硫酸はほぼ前年度より増加を見込み、リン酸肥料向けはやや需要減の見通しであり、肥料用全体では前年度比 100.5%、2 千トン増の 320 千トンの需要を見込む。
- ② カプロラクタム向けでは、そのポリマーのナイロン 6 はナイロン繊維およびフィルム、成形品等に使用されているが、中国等の増産で余剰傾向にある。昨年に 1 社の液相法設備が停止したことから、前年度比 81.4%、55 千トン減の 240 千トンの需要を見込む。
- ③ 酸化チタン向けでは、インキ・塗料用の需要回復を期待し、前年度比 100.4%、2 千トン増の 410 千トンを見込む。
- ④ フッ化水素酸向けはやや需要増を見込み、製紙関連、排水処理用の硫酸アルミニウム向けおよび透明樹脂用の MMA モノマー向けはほぼ前年度並みの需要を見込む。
- ⑤ 紙・パルプ向けはやや需要増を見込む。
- ⑥ 中和石こう向けは需要回復を期待し、前年度比 110.3%の 260 千トンを見込む。
- ⑦ 内需全体では 100.9%、32 千トン増の 3,504 千トンを見込む。

(3)輸出

海外の硫酸需要は活発であり、H28 年度は前年度より硫酸生産が上回るため輸出向けは前年度比 106.6%、183 千トン増の 2,940 千トンを見込む。輸出量の大部分は前年度と同様にフィリピンを中心とした、インド、チリ、タイ等向けを見込む。

以上

平成28年度 総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

[単位:H₂SO₄ 100% 千トン]

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度実績			平成28年度見通し			前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	267	290	223	219	209	219	285	200	285	130.5%
	生産	6,746	6,352	6,443	3,302	2,993	6,295	3,229	3,129	6,358	101.0%
	製錬ガス	5,280	4,995	5,150	2,675	2,391	5,066	2,643	2,528	5,171	102.1%
	銅出	4,461	4,163	4,322	2,283	1,987	4,270	2,262	2,123	4,385	102.7%
	亜鉛出	819	832	827	393	403	796	381	405	786	98.7%
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	硫黄焙焼	1,285	1,197	1,137	546	529	1,074	508	523	1,031	96.0%
	その他	181	160	156	81	74	155	78	78	156	100.8%
合計	7,013	6,642	6,665	3,521	3,202	6,514	3,514	3,329	6,644	102.0%	
	肥料	436	373	355	156	163	318	159	161	320	100.5%
	カプロラクタム	480	448	349	182	112	295	120	120	240	81.4%
	酸化チタン	405	418	410	219	189	408	210	200	410	100.4%
	硫酸アルミニウム	280	277	270	133	135	269	135	135	270	100.6%
	フッ化水素酸	95	105	111	55	53	108	55	55	110	101.7%
	MMAモノマー	121	118	123	57	62	119	58	62	120	100.8%
	鉄鋼	26	30	39	15	17	32	16	17	33	102.8%
	紙・パルプ	94	90	94	47	50	96	49	49	98	101.6%
	中和石こう	240	264	274	125	111	236	130	130	260	110.3%
	鉍山・製錬	69	79	75	38	35	73	38	36	74	101.5%
	その他	1,553	1,565	1,566	731	787	1,518	785	784	1,569	103.4%
	国内需要	3,797	3,768	3,665	1,758	1,714	3,472	1,755	1,749	3,504	100.9%
輸出	2,926	2,652	2,781	1,554	1,203	2,757	1,559	1,381	2,940	106.6%	
合計	6,723	6,419	6,447	3,312	2,917	6,228	3,314	3,129	6,444	103.5%	
期末在庫	290	223	219	209	285	285	200	200	200	70.1%	

硫酸の輸出実績

(H₂SO₄ 100%, 1,000t)

年度	平成18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	26年度上期	27年度上期	対前年同期比
中国	852.5	690.7	762.9	946.8	506.3	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	85.8	19.2	22%
韓国	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
台湾	180.1	213.0	192.0	191.9	189.2	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	69.6	66.3	95%
フィリピン	215.3	276.3	341.4	544.2	498.3	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	679.7	610.7	90%
マレーシア	0.4	0.4	10.7	10.3	5.2	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	22.7	43.9	194%
インドネシア		10.5	29.6		34.8	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	15.5	66.4	429%
ベトナム	10.0	19.6	13.5	10.1	0.1	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	5.0	0.0	0%
シンガポール	18.9	18.9	6.8	17.4	16.4	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	3.5	10.5	297%
タイ	27.4	47.9	24.8	93.8	79.0	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	55.6	129.2	233%
インド	210.4	262.1	265.0	231.5	300.5	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	230.8	342.9	149%
オーストラリア	145.6	63.0	112.9	48.9	46.7	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	24.0	38.0	158%
ニュージーランド							19.4	11.5	45.0	10.0	7.8	10.0	128%
パプア・ニューギニア							18.9						
モロッコ					27.3					20.0			
ナミビア	21.0	13.6	20.2	18.9	22.0								
アメリカ	61.5	39.4	72.3	37.4	58.6	18.5							
メキシコ				19.0	37.4	37.1	139.3	46.9	17.7	18.8	17.7	18.8	106%
ブラジル			18.7		50.8	62.0	25.4						
チリ	227.8	316.3	391.9	417.9	802.7	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	210.7	197.9	94%
アルゼンチン					42.1	13.4	13.0						
その他	0.1		0.1		21.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	
計	1,971.1	1,971.8	2,262.9	2,588.2	2,738.4	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	1,428.4	1,553.8	109%

(財務省貿易統計)